



KAGOSHIMA Y'S MEN'S CLUB



No.342 2018

鹿児島ワイズメンズクラブ

12

月号

国際会長	: Moon Sang Bong [韓国]	Yes, we can change. 「私たちは変えられる」
アジア会長	: 田中博之 [東京多摩みなみ]	Action 「アクション」
西日本区理事	: 遠藤通寛 [大阪泉北]	Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future. 「未来に残すべきものを守り育てる」
九州部部长	: 上村真智子 [熊本ジェーンズ]	Let's become the Y's Men to convey the charm of Y's, the power of Y's, the activities of Y's. 「ワイズの魅力を、ワイズの力を、ワイズ活動を伝えるワイズメンになろう!」



鹿児島クラブ会長 松永 英明

「楽しもう鹿児島クラブ! 輝こう鹿児島クラブ!!」

第9回 鹿児島YMCA 「インターナショナル・チャリティーラン」報告

「第9回鹿児島YMCAインターナショナルチャリティーラン」は去る11月17日(土)に県立吉野公園で開催されました。当日は暑いぐらいでしたが最高の天候で、127名もの個人や企業団体、グループの参加があり、鹿児島ワイズメンズクラブからは徳田ワイズ、松若ワイズ、私の3人が出席しました。熊本からは上村九州部部长と森博之ワイズ(熊本ジェーンズ)と佐藤通彦ワイズ(熊本にし)の3人が駆けつけてくださいました。ちびっ子100分の1マラソンや1分間体験ブラインドランなどがあつたりしていよいよ10キロリレーマラソンです。私は熊本から駆けつけた3人と急遽ワイズメンズクラブ九州部チームを結成し参戦。4人で楽しく走りました。ゴールインはぶっちぎりの最下位でしたが、目標タイム順位はまあソコソコでしたよ。ワイズの役割は参加者にお茶やコーヒーとスープを振る舞うことでした。色々な方々と交流できてとても良い汗を掻きました。ご準備されたYMCAのスタッフには心より敬意と感謝を申し上げます。上村部長も楽しまれておられました。今年も障害児支援の収入を得ることが出来、オフィシャルスポンサーや賛助企業、各種団体、個人の皆様方にも心より感謝致したいと思います。

鹿児島ワイズメンズクラブ 中堀 清哲



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

会長通信

鹿児島クラブ会長 松永 英明

06

楽しもう鹿児島クラブ! 輝こう鹿児島クラブ!

早いもので、今年も締め括りの月となりましたが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。日頃のワイズダムへのご奉仕に心より感謝申し上げます。

先月の例会では、EMCについて鹿児島クラブの現状と今後について短い時間ではございましたが、話し合いを持つことが出来ました。また神戸学園都市クラブから田辺征一会長も出席いただき、貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。少しずつではございますが、クラブが成長し、地域のためにお役に立ち続けるために頑張っていきたいと思えます。今後ともご協力のほど宜しくお願い致します。

11月30日に鹿児島YMCAの運営委員会に出席いたしました。ワイズとYMCAとの交流会(意見交換会)として時間をいただきました。この話し合いの一番の目的は、ワイズメンズクラブの存在意義を改めて示すためのヒントをいただくことです。今回は私が一方的に意見を述べさせていただきましたが、今後もこのような時間を定期的に設けさせていただきながら、ワイズメンズクラブがクラブとしてYMCAとどのように関わっていけたらいいのか、また、クラブとしての存在意義を未来図を皆さんと一緒に考えていければと思います。そうすることで、少しでも会員拡大にも繋げていければと思っています。

これからますます寒さも厳しくなりますが、皆様お身体を大切に元気で新年を迎えましょう。



理事通信

西日本区理事 遠藤 通寛

06

未来に残すべきものを守り育てる

いよいよ師走となりました。巷ではインフルエンザが流行りだしているようです。皆様、くれぐれもお体ご自愛ください。

〈11月に開催された記念例会〉

11月3日にウエスティン都ホテル京都にて京都キャピタルクラブの35周年記念例会が盛会に行われました。

例会では高校生の爆発するような元気溢れるダンスに魅了されました。

IBCの台北国際聯青社から沢山のメンバー、メネットの皆様がお祝いに駆けつけておられ、またDBCの東京クラブの方々も含め参加者多数で部会のような雰囲気でした。

11月10日(土曜日)には大阪クラブが90周年記念例会を開催されました。

国際協会設立時以後に設立されたクラブしかございませんが、大阪クラブは世界で11番目に記載されています。戦前、戦中、戦後の時代を乗り切り私どもを指導していただいています。

第2回役員会と重なり最後まで参加できませんでしたが、記念例会に参加でき大変光栄に存じます。

〈特筆すべき例会〉

5クラブ合同例会 11月13日(火曜日) 京都平安ホテルにて京都センチュリークラブ、京都エイブルクラブ、京都みやびクラブ、京都ウェルクラブ(ホストクラブ)の合同例会に参加させていただきました。

80名程の参加者には、ワイズメン以外のビジターが沢山参加されていました。ゲストスピーカーのNPO法人 音楽の森 理事長 荒井 敦子 様のトークと音楽に時間の経つのを忘れてしまいました。第2回ということでしたが、大変工夫されたEMC例会だと感じました。他の部も採用されたらと思い理事通信に記載させていただきました。人数が少なくなっても数クラブ集まれば素晴らしいEMC例会を開催することができるお手本のような例会でした。

〈お祝いの会〉

竹園憲二ワイズを囲んでのエルマークロウ賞受賞記念祝賀会が11月25日(日曜日)にホテル日航プリンス京都にて開催されました。1,000名近い参加者がお祝いに駆けつけられ、大変楽しい会となりました。竹園 憲二ワイズはお話の中で、今度は事業主任をしてみたいと発表されています。この前向きさが今回の受賞に繋がっているのでしょう。

今後も竹園憲二ワイズのリーダーシップを西日本区で発揮していただきたいと切に願います。受賞おめでとうございました。

11 定例会報告

Regular meeting report

日 時：平成 30 年 11 月 28 日 火曜日
 場 所：ジェイドガーデンパレス
 出席者：9 名
 司会者：松若ワイズ

11月例会の記録	クラブ在籍者	14名
	出席者	8名
	メネット	0名
	ゲスト	1名
	ビジター	0名
	メイクアップ	0名
	11月出席率	57.1%



記録 献金有難う
もしやげます。

11月 合計金額 ¥4,500



今月の樹 セイヨウヒイラギ (西洋柊)

12月にはいるとジングルベルが鳴って、クリスマス商戦がはじまる。そのクリスマスに無くてはならない木の実が、ホーリーの赤い実である。クリスマスケーキには、トゲのある小さな緑の葉と真っ赤な実がよく似合う。日本のヒイラギは、モクセイ科で、11月に花を開き、翌年の夏に実が熟すが、西洋ヒイラギはモチノキ科であるので、春に花を付け、この季節に赤い実を付ける。西洋ヒイラギと並んで、クリスマスに使われるのは、アメリカヒイラギ (*Ilex opaca*) で、北米東部の原産である。

西洋ヒイラギの学名は、*Ilex aquifolium*でモチノキ科ヒイラギ属である。

2018

12

月の聖句

見よ、おとめがみごもって男の子を産むであろう。その名はインマヌエルと呼ばれるであろう。これは神われらと共にいますという意味である。

マタイ1:23

鹿児島ワイズメンズクラブ

チャータ 1990年2月12日
 事務所 〒890-0056
 鹿児島県鹿児島市下荒田3丁目43-7 1F
 鹿児島YMCA内
 定例会 毎月第4火曜日 場所：ジェイドガーデンパレス
 企画例会 毎月第2火曜日 場所：旧珈琲館かみむら
 (時間は企画例会・定例会とも19:00~21:00まで)

1月 企画例会
 日時：1/8 (火) 19:00~21:00
 場所：旧珈琲館かみむら

1月 定例会
 日時：1/22 (火) 19:00~21:00
 場所：ジェイドガーデンパレス



MERRY
CHRISTMAS!

もろびとこぞいて

諸人(もろびと)こぞりて 迎えまつれ
久しく待ちにし 主は来ませり
主は来ませり 主は、主は来ませり

悪魔のひとやを 打ち砕きて
捕虜(とりこ)を放つと 主は来ませり
主は来ませり 主は、主は来ませり

この世の闇路を 照らし給う
妙(たえ)なる光の 主は来ませり
主は来ませり 主は、主は来ませり

しぼめる心の 花を咲かせ
恵みの露おく 主は来ませり
主は来ませり 主は、主は来ませり

平和の君なる 御子を迎え
救いの主とぞ ほめたたえよ
ほめたたえよ ほめ、ほめたたえよ

きよしこのよる

きよしこのよる 星はひかり、
すくいのみ子は まぶねの中に
ねむりたもう、いとやすく。

きよしこのよる み告げうけし
まきびとたちは み子のみ前に
ぬかずきぬ、かしこみて。

きよしこのよる み子の笑みに、
めぐみの み代(みよ)の
あしたのひかり
かがやけり、ほがらかに。

